

## 平成30年度事業計画書

### ■活動の基本方針

公益社団法人富山法人会は、地域社会に根差した経営者の団体として社会全体への貢献を目指して活動を行います。平成30年度も事業の活性化・活動の更なる充実を目指し、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置きながら、以下に掲げる諸事業に取り組みます。

### 1. 税知識の普及と納税意識の高揚ならびに税の提言に関する事業

#### (1) 税法税務に関する説明会・研修会・講演会事業

会員はじめ、広く一般の企業及び市民を対象に税法・税務を中心とした説明会・研修会・セミナーを実施し、税知識の普及と納税意識の高揚に努めます。また、企業の内部統制の強化や経理水準の向上を目指す「自主点検チェックシート」の利用促進に努めます。

#### (2) 税の広報事業

会報誌「とやま法人会」の発行及び本会ホームページを活用し、会員のみならず一般市民にも広く税法・税務に関する情報を提供するよう努めます。また、「e-Tax・eLTAX」の普及、「税を考える週間」のPR活動など税務支援にも努めます。

#### (3) 税の啓発及び租税教育事業

次代を担う児童や生徒に税金の仕組みや役割などを理解してもらうため、租税教育事業を積極的に推進します。特に、青年部会の「租税教室」、女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」など、全国一斉活動事業に重点を置きます。

#### (4) 税制改正の提言事業

中小企業の活性化に資する税制をはじめ、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努めます。

### 2. 地域企業の健全な発展、社会への貢献事業

政治・経済・経営や年金・労務など、幅広い分野での講演会・研修会・セミナーを開催するとともに、地域との共生を目指した社会貢献活動を展開し、地域企業及び地域社会の健全な発展に努めます。

### 3. 会員のための福利厚生事業

福利厚生制度の充実と財政基盤の安定化を図るため、引き続き提携保険三社との連携の下、更なる制度の推進を図ります。

#### 4. 会員増強・会員支援事業

##### (1) 組織の充実・強化

支部活動を積極的に展開し支部組織の充実を図るとともに、会員加入率の向上を目指し会員数の増強に努めます。法人会を会員間の交流の場として異業種交流を推し進め、情報交換や意思疎通を深めてもらうことにより、組織の一層の強化を図ります。

##### (2) 青年部会・女性部会の充実

①青年部会活動の大きな柱である「租税教育活動」及び「部会員増強運動」について、より積極的な展開を図ります。

②「女性部会のあり方(指針)」に沿って、税の啓発活動や社会貢献活動に積極的に取り組み、法人会活動の充実・活性化に努めます。特に、平成 31 年 4 月開催の第 14 回全国女性フォーラム「富山大会」の準備に部会員一丸となって取り組みます。